

幌呂小学校活用説明会アンケート結果

2025.7.14(月)

質問	「本日の説明会に参加しての感想をお聞かせください」
参加者からの回答	・とてもわかりやすい説明、レベルの高い構想を感じました。 ・話を聞いてワクワクしました。沢山の人の人にとって楽しい場所になってほしいです。 ・たくさんの方の参加で良かったです。特に幌呂地区の皆さんのお声を聞いたのが良かったです。仮運用・共同運用の考え方が受け止められたと思います。 ・幌呂地区の再活性化までの道のりは厳しいと思います。それを、自ら旗を振って仮運用されることにとても感銘を受けました。 ・沢山の人が集まったことそのものが地域の財産だと思います。 ・地域の活性化には廃校活用が有効だと思いますので、ぜひ進めてほしい。 ・大学のゼミで幌呂小学校の活用方法を考えていたが、ソレゾレさんが活用するという考えを聞いて、なるほどと感じるところがあった。 ・練られたプランで、聞いていて非常に興味を持つ内容でした。村の方々のニーズも伝わり、それに伴ったアイデアの発見など、有意義な時間でした。 ・参加人数が多く、地域の皆様が廃校について本気で取り組んでいると感じた。 ・大学ゼミの活動で、廃校利用プロジェクトの参考になればと思い、勝手ながら参加させていただきました。廃校利用の方針や、具体的内容についてとても良いアイデアをいただきありがとうございました。 ・これからのソレゾレさんの考えが聞けたので良かったです。自分の出来る範囲で協力出来ればと思いました。 ・参加者が想定より多く、幌呂焼酎の廃校利用への関心の高さを感じた。 ・活用が少し具体的になって住民としては嬉しいです。長く続けるためには中心となる団体がしっかりと明確な数字を出していくことが大切だと思います。
回答を受けて	いただいたご感想からは、私たちの構想に対して「わかりやすかった」「ワクワクした」といった前向きなお気持ちが多く寄せられたこと、そして「幌呂地区の声が聞けてよかった」「共同運用の考えが受け入れられた」といった、地域に根ざした視点が大切にされていることを改めて感じました。 また、幌呂地区の再活性化の難しさにも触れながら、それでも「自ら旗を振って進める姿に感銘を受けた」との声や、「たくさんの方が集まったこと自体が財産」という言葉からは、今後に向けた大きな希望とエネルギーをいただいたように思います。 さらに、大学ゼミや外部からのご参加もあり、「なるほどと思える内容だった」「他地域の参考になる」といったお声は、幌呂小学校が地域を越えて学びとつながりの拠点になりうる可能性を感じさせてくれました。 これからも、地域の皆さまの思いや声をしっかりと受け止めながら、現実的な数字や計画も丁寧に示していく必要があると、あらためて気が引き締まる思いです。

質問	「幌呂小学校の活用についてアイデアやご意見がありましたらお聞かせください」
参加者からの回答	・こどもたちと一緒に地域住民との運動会が出来ればと思います。 ・共同運用―住民・団体・行政の三者をイメージしてはどうでしょうか。 ・この空間（ホールと各室とのつながり）ならいけそうと感じた。 ・運営はとても大変だと思います。我々の知見も、必要があれば提供させていただきます。 ・お手伝いできることがありましたら、協力しながら住みやすい村を作れたらと思います。 ・今回はソレゾレのお子様に焦点を当て「子供の声を取り戻したい」ということの説明がありましたが、高齢者や若者、ソレゾレのお子様が関わり合う、多世代交流施設や共同スペースの場としての利用を考えました。 ・大きな施設なので、多くの団体と協力して活用してほしい。幌呂地区にとって貴重な施設になりうと思う。 ・ソレゾレさん・地域住民が気軽に集まる場所になったらいいなあ。
回答を受けて	こどもたちと一緒に地域住民との運動会を」といった、未来の風景が目には浮かぶようなあたたかなご提案に、私たちも大きな希望を感じました。また、「共同運用」という言葉の中に、住民・団体・行政の三者が関わり合う姿をイメージいただけたことも、これからの道のりにとって重要な示唆と受け止めています。 「空間としていけそうだと感じた」「運営は大変だが知見の提供もできる」といった実践的な目線でのご助言にも、背中を押される思いでした。 地域包括支援や共生の視点から「多世代交流の場として考えたい」「いろんな団体と協力して活用してほしい」といったお声には、私たちの構想が、より広い世代や立場に開かれた場へと成長していく可能性を感じさせていただきました。「こどもの声を取り戻したい」という想いから始まった今回の構想ですが、それは決して子どもだけのためではなく、地域全体が関わり合い、支え合うきっかけとなる一歩でありたいと考えています。